

# 山梨大学(下河東)動物実験施設 (Ⅲ期) 改修工事

令和 5年 8月

国立大学法人 山梨大学

山梨大学 施設・環境部			
部長	課長	補佐	担当



# 図 面 リ ス ト

図面番号	名称	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号	名称	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号	名称	縮尺(A1)	縮尺(A3)
L-01	図面リスト	NS	NS	A-29	展開図-1	1/100	1/200	G-01	外構解体平面図	1/100	1/200
特A-01	特記仕様書-1	NS	NS	A-30	展開図-2	1/100	1/200	G-02	縁石撤去位置図	1/200	1/400
特A-02	特記仕様書-2	NS	NS	A-31	展開図-3	1/100	1/200	G-03	外構平面図	1/100	1/200
特A-03	特記仕様書-3	NS	NS	A-32	展開図-4	1/100	1/200	G-04	外構詳細図	1/10	1/20
特A-04	特記仕様書-4	NS	NS	A-33	展開図-5	1/100	1/200				
特A-05	特記仕様書-5	NS	NS	A-34	展開図-6	1/100	1/200	EV-01	新設エレベーター詳細図(1)	1/20	1/40
特A-06	特記仕様書-6	NS	NS	A-35	展開図-7	1/100	1/200	EV-02	新設エレベーター詳細図(2)	1/40他	1/80他
特A-07	特記仕様書-7	NS	NS	A-36	展開図-8	1/100	1/200	EV-03	新設エレベーター詳細図(3)	1/10他	1/20他
特A-08	特記仕様書-8	NS	NS	A-37	展開図-9	1/100	1/200				
特A-09	工事区分表	NS	NS	A-38	展開図-10	1/100	1/200	参-01	シートシャッター付エアシャワー(参考図)	1/20	1/40
				A-39	展開図-11	1/100	1/200	参-02	薄型エアシャワー(参考図)	1/10	1/20
				A-40	展開図-12	1/100	1/200				
A-01	全体配置図	1/1500	1/3000	A-41	展開図-13	1/100	1/200				
A-02	拡大配置図	1/200	1/400	A-42	展開図-14	1/100	1/200				
A-03	仕上特記事項・外部仕上げ表	NS	NS	A-43	建具キープラン・法チェック図-1(1階)	1/100	1/200				
A-04	内部仕上げ表-1	NS	NS	A-44	建具キープラン・法チェック図-2(2階)	1/100	1/200				
A-05	内部仕上げ表-2	NS	NS	A-45	建具キープラン・法チェック図-3(3階)	1/100	1/200				
A-06	内部仕上げ表-3	NS	NS	A-46	建具キープラン・法チェック図-4(PH階・屋上)	1/100	1/200				
A-07	内部仕上げ表-4	NS	NS	A-47	建具表-1(AW)	1/50	1/100				
A-08	内部仕上げ表-5	NS	NS	A-48	建具表-2(AD・SD)	1/50	1/100				
A-09	平面図-1(ピット階)	1/100	1/200	A-49	建具表-3(LSD)	1/50	1/100				
A-10	平面図-2(1階)	1/100	1/200	A-50	建具表-4(LSD)	1/50	1/100				
A-11	平面図-3(2階)	1/100	1/200	A-51	建具表-5(LSD)	1/50	1/100				
A-12	平面図-4(3階)	1/100	1/200	A-52	建具表-6(LSD・FSD)	1/50	1/100				
A-13	平面図-5(PH階・屋上)	1/100	1/200	A-53	建具表-7(AG)	1/50	1/100				
A-14	立面図-1(南)	1/100	1/200	A-54	備品・雑工事キープラン-1(1階)	1/100	1/200				
A-15	立面図-2(北)	1/100	1/200	A-55	備品・雑工事キープラン-2(2階)	1/100	1/200				
A-16	立面図-3(西)	1/100	1/200	A-56	備品・雑工事キープラン-3(3階)	1/100	1/200				
A-17	断面図-1(A-A)	1/100	1/200	A-57	備品・雑工事キープラン-4(PH階・屋上)	1/100	1/200				
A-18	断面図-2(B-B)	1/100	1/200	A-58	部分詳細図-1	1/20	1/40				
A-19	既存矩計	1/30	1/60	A-59	部分詳細図-2	1/20	1/40				
A-20	改修矩計	1/30	1/60	A-60	部分詳細図-3	1/20	1/40				
A-21	天井伏図-1(1階)	1/100	1/200	A-61	部分詳細図-4	1/10	1/20				
A-22	天井伏図-2(2階)	1/100	1/200	A-62	部分詳細図-5	1/30	1/60				
A-23	天井伏図-3(3階)	1/100	1/200	A-63	部分詳細図-6	1/2	1/4				
A-24	天井伏図-4(PH階・屋上)	1/100	1/200	A-64	部分詳細図-7	1/2	1/4				
A-25	壁・床・屋根リスト-1(1階)	1/100	1/200	A-65	部分詳細図-8	1/2	1/4				
A-26	壁・床・屋根リスト-2(2階)	1/100	1/200	A-66	部分詳細図-9	1/20	1/40				
A-27	壁・床・屋根リスト-3(3階)	1/100	1/200								
A-28	壁・床・屋根リスト-4(PH階・屋上)	1/100	1/200								

<p>業務名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務 国立大学法人 山梨大学 施設・環境部</p>	<p><b>株式会社 A-in 設計</b> 一級建築士事務所 Breathings "A-in" Architects &amp; Engineers Inc.</p> <p>本社:長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F TEL:026-247-8221 一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)第G4282号 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳</p>	<p>工事名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事</p> <p>図面名称 図面リスト</p> <p>DATE 2023/08</p> <p>SCALE NS</p> <p>NO. L-01</p>
------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



② 仮設工事

・ 騒音・粉じん等の対策 [2.1.3]

・ 防音パネル  
・ 防音シート  
防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲  
・ 図示による

○ 足場等 [2.2.1]表 2.2.1

「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。

外部足場  
○設置する (設置範囲) ○工事に必要な範囲 (図示による)

○設置しない  
防護シート  
○設置する (設置範囲) ○工事に必要な範囲 (図示による)

○設置しない  
内部足場  
○設置する (※脚立、足場板等) ○設置しない

○材料、撤去材等の運搬方法  
種類(・A種 ・B種 ・C種 ○D種 ○E種)  
C種: 利用可能なエレベーター (・図示による)  
D種: 利用可能な階段 (・図示による)

○ 既存部分の養生 [2.3.1]

養生方法等  
○ 既存部分  
養生方法 (※ビニルシート、合板)  
・ 既存家具、既存設備等  
養生方法 (※ビニルシート等)  
・ 既存ブラインド、カーテン等  
養生方法 (・ビニルシート等)  
保管場所 (・図示による)  
・ 固定された備品、机、ロッカー等の移動  
・ 図示による

既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。

○ 仮設間仕切り [2.3.2]表 2.3.1

仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所  
○ 図示による

仮設間仕切りの種類と材質等

種類	仕上げ(厚さmm)	塗装	充填
○A種	せつこうボード 種類(・ ) 厚さ(・ mm ※9.5mm) 合板 材質(・ ) 厚さ(・ mm ※9mm)	○無し ・ 片面	グラスウール 厚さ 50 mm
・B種			
※C種	防火シート		

仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所
※木製	※合板張り程度	・ 無し ・ 片面	・ かし ・ 図示による

・ アスファルト防水 [3.3.2~5]

・ 屋根保護防水 (既存) [3.3.2~5]

新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材[G]	絶縁用シート
・ P2A	・ A-1			※'R'フイリング 厚さ0.15mm以上 又は'F'フイリング 70g/m <sup>2</sup> 程度
	・ A-2			
	・ A-3			
・ P1B	・ B-1			
	・ B-2			
・ P2A I	・ A-I-1		(種類)	※'F'フイリング 厚さ0.15mm以上 又は'F'フイリング 70g/m <sup>2</sup> 程度
	・ A-I-2		※JIS A 9521に基づく押出法'R'フイ フォーム断熱材3種BA (※粘着付)	
	・ A-I-3			
・ P1B I	・ B-I-1		(厚さ) (mm)	
	・ B-I-2			

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 ※R種  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 ※R種  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上

平場の保護コンクリートの厚さ  
こて仕上げ ※水下 80mm以上  
床タイル張り ※水下 60mm以上

立上り部の保護工法  
・ 乾式保護材  
商業系パネルI類 (厚さ (mm) 幅 (mm))  
・ れんが押え (※JIS R 1250 )  
・ コンクリート押え  
・ モルタル押え (屋内)  
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法  
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

屋上排水溝  
※図示による

・ 屋根露出防水 (既存)

新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材[G]	仕上塗料	高日射 反射率 防水[G]	備考
・ M4C	・ C-1			・ アスファルト ・ フイリング 類の 製造所の 仕様	※アスファルト ・ フイリング 類の 製造所の 仕様	・ 適用 する
	・ C-2					
	・ C-3					
	・ C-4					
・ M3D ・ P0D	・ D-1 ・ D-2			・ アスファルト ・ フイリング 類の 製造所の 仕様	※アスファルト ・ フイリング 類の 製造所の 仕様	・ 脱気装置 ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設けない
・ P0D1 ・ M3D1 ・ M4D1	・ D1-1 ・ D1-2		改修標準仕様書3.3.2(9) (種類)	・ アスファルト ・ フイリング 類の 製造所の 仕様	※アスファルト ・ フイリング 類の 製造所の 仕様	・ 脱気装置 ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設けない
			(厚さ) (mm)			

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 ※R種  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 ※R種  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上

絶縁断熱工法のルーフトレンドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置  
※図示による

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量  
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定

設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定  
(個)

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法  
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

屋上排水溝  
※図示による

・ 屋内防水

防水層の種類

改修工法	種別	施工箇所
・ P1E	・ E-1	
・ P2E	・ E-2	

保護層 設ける (※図示による) 設けない

E-1の工種3を行う部位  
※貯水溝、浴槽等常時水に接する部位

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法  
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

屋上排水溝  
※図示による

・ 改質アスファルト  
シート防水 [3.4.2, 3]

屋根露出防水 (既存) [3.4.2, 3]

新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材[G]	仕上塗料		高日射 反射率 防水[G]	備考
				種類	使用量		
・ M4AS	・ AS-T1			・ 改質アスファ ルトルーフィ ング 類の製 造所の仕様	※改質アス ファルトルー フィング 類 の製造所の 仕様	・ 適用 する	
	・ AS-T2						
	・ AS-J2						
・ M3AS	・ AS-T3			・ 改質アスファ ルトルーフィ ング 類の製 造所の仕様	※改質アス ファルトルー フィング 類 の製造所の 仕様	・ 脱気装置 ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設けない	
	・ AS-T4						
	・ AS-J1						
・ P0AS	・ AS-T3			・ 改質アスファ ルトルーフィ ング 類の製 造所の仕様	※改質アス ファルトルー フィング 類 の製造所の 仕様	・ 脱気装置 ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設けない	
	・ AS-T4						
	・ AS-J1						
・ M3ASI ・ M4ASI ・ P0ASI	・ ASI-T1		改修標準仕様書3.4.2 (2) (6) (種類)	・ 改質アスファ ルトルーフィ ング 類の製 造所の仕様	※改質アス ファルトルー フィング 類 の製造所の 仕様	・ 脱気装置 ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設けない	
	・ ASI-T2		(厚さ) (mm)				
	・ ASI-J1						

改質アスファルトシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 ※R種  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 ※R種  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上

部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 ※R種  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法  
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

屋上排水溝  
※図示による

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量  
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定

設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定  
(個)

絶縁断熱工法の防湿用シート  
・ 設置する  
・ 設置しない

○ 合成高分子系  
ルーフィングシート  
防水 [3.5.2~4] [表3.5.1~3]

○ 屋根保護防水 [3.5.2~4] [表3.5.1~3]

新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材[G]	仕上塗料	高日射 反射率 防水[G]	備考
・ P0S ・ S4S	・ S-F1			・ ルーフィング シートの製 造所の仕様	※ルーフィ ングシートの 製造所の 仕様	・ 脱気装置 ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設けない
	○S-F2	屋根(1), (3), (4) 立上り部				・ 適用 する
	・ S-M1			・ ルーフィング シートの製 造所の仕様	※ルーフィ ングシートの 製造所の 仕様	・ 脱気装置 ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設けない
・ SSS	○S-M2	屋根(1), (3), (4) 平場部				・ 適用 する
	・ S-F1	プレキャスト コンクリート 下地		・ ルーフィング シートの製 造所の仕様	※ルーフィ ングシートの 製造所の 仕様	・ 脱気装置 ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設けない
	・ S-F2	プレキャスト コンクリート 下地				・ 適用 する
○M4S	○S-M1	屋根(2) 立上り部		・ ルーフィング シートの製 造所の仕様	※ルーフィ ングシートの 製造所の 仕様	・ 脱気装置 ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設けない
	・ S-M2					・ 適用 する

○ 塗膜防水 [3.6.2, 3]

新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料	高日射 反射率 防水[G]	備考
・ P0SI ・ S3SI ・ S4SI ○M4SI	・ S1-F1	地下	・ プレキャスト コンクリート 下地	改修標準仕様書 3.5.2(3) (a) (b) (種類) (厚さ) (mm) ・ 25 ・ 50	・ 脱気装置 ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設けない
	・ S1-F2	地下	・ プレキャスト コンクリート 下地	改修標準仕様書 3.5.2(3) (a) (a) (種類) (厚さ) (mm) ・ 25 ・ 50	・ 脱気装置 ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設けない
	○S1-M1	屋根(2) 平場部		改修標準仕様書 3.5.2(3) (a) (a) (種類) (厚さ) (mm) ・ 25 ・ 50	・ 脱気装置 ・ 設ける 改修用'レ' ・ 設けない

S-F1, S-M1, S-F2, S-M2の仕様  
※非歩行仕様  
○非歩行仕様  
S1-M1及びS1-M2における防湿用フィルム  
○設置する 設けない  
合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.5.1から表3.5.3による  
種類  
厚さ ( )mm以上

絶縁用シート及び可塑性移行防止用シート  
※免泡ポリエチレンシート

固定金具の材質、形状及び寸法  
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは  
両面に樹脂を積層加工したもの

接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量  
種類 ※ルーフィングシートの製造所の仕様

設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様  
(個)

接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地目地処理  
・ 行う (・図示による)

プレキャストコンクリート部材の隅部増張り (種別S-F1, S1-F1の場合)  
・ 行う (・図示による)

・ 行わない

機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け  
1章 適用区分による風圧力の ( ) ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法  
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

屋上排水溝  
※図示による

・ 屋内防水

防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	保護層	
			平場のモルタル塗厚	立上り部の 保護モルタル塗厚
・ P1S	・ S-G1			※7mm以下

平場の保護モルタル床塗りにおける目地の目割及び種類  
目地割  
※目地割2m程度、最大目地間隔3m程度

目地の種類  
※押し目地

合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.5.1から表3.5.3による  
種類  
厚さ ( )mm以上

絶縁用シート及び可塑性移行防止用シート  
※免泡ポリエチレンシート

固定金具の材質、形状及び寸法  
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは  
両面に樹脂を積層加工したもの

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法  
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

排水溝  
※図示による



<p>・ 仕上塗材仕上げ</p> <p>新規仕上塗材の種類 [4.1.5][4.5.2][表4.5.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類(呼び名)</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>調整形</th> <th>防火材料</th> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状</td> <td>・吹付け ・ロー塗り</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・可とう形外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状</td> <td>・吹付け</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・防水形外装薄塗材E</td> <td>・凹凸状</td> <td>・吹付け ・ロー塗り</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・内装薄塗材</td> <td>・砂壁状じゅらく</td> <td>・吹付け</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・厚付け仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>種類(呼び名)</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>調整形</th> <th>上塗材</th> <th>防火材料</th> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・適用する</td> <td>・適用する</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・複層仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>種類(呼び名)</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>上塗材の種類</th> <th>耐候性</th> <th>防火材料</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">・複層塗材E</td> <td rowspan="3">・凸部処理</td> <td rowspan="3">吹付け</td> <td>樹脂</td> <td>・耐候性1種</td> <td rowspan="3">・</td> </tr> <tr> <td>・外観</td> <td>・耐候性2種</td> </tr> <tr> <td>・溶媒</td> <td>・耐候性3種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・複層塗材RE</td> <td rowspan="3">・凸部処理</td> <td rowspan="3">吹付け</td> <td>樹脂</td> <td>・</td> <td rowspan="3">・</td> </tr> <tr> <td>・外観</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・溶媒</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・複層塗材Si</td> <td rowspan="3">・凸部処理</td> <td rowspan="3">吹付け</td> <td>樹脂</td> <td>・</td> <td rowspan="3">・</td> </tr> <tr> <td>・外観</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・溶媒</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・防水形複層塗材E</td> <td rowspan="3">・凸部処理</td> <td rowspan="3">吹付け</td> <td>樹脂</td> <td>・</td> <td rowspan="3">・</td> </tr> <tr> <td>・外観</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・溶媒</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・外壁用塗膜防水材</td> <td rowspan="3">・凹凸状</td> <td rowspan="3">吹付け</td> <td>樹脂</td> <td>・</td> <td rowspan="3">・</td> </tr> <tr> <td>・外観</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・溶媒</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>・可とう形改修用仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>種類(呼び名)</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>上塗材の種類</th> <th>耐候性</th> <th>防火材料</th> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>樹脂</td> <td>・耐候性1種</td> <td rowspan="3">・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・外観</td> <td>・耐候性2種</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・溶媒</td> <td>・耐候性3種</td> </tr> </table> <p>・ マスチック塗材塗り</p> <p>種類 [4.1.5][4.6.2][表4.6.1]</p> <p>・A種 ・B種</p> <p>○ 外壁用塗膜防水材塗り</p> <p>仕上げの形状</p> <p>○ 凹凸状</p> <p>工法 [4.1.5][4.7.2.3][表4.7.1]</p> <p>○ 外壁用塗膜防水材(凹凸)塗り</p> <p>キクスイラバーウォール【防水】同等品以上</p> <p>仕上塗材の耐候性</p> <p>○ 耐候性3種</p> <p>下地準拠接着材の適用</p> <p>○ 適用しない</p> <p>コンクリート面のひび割れ部及び欠損部の処理は、改修特記仕様書4章 外壁改修工事(コンクリート打ち直し仕上げ外壁改修)による。</p> <p>モルタル面のひび割れ部、欠損部及び浮き部の処理は、改修特記仕様書4章 外壁改修工事(モルタル塗り仕上げ外壁改修)による。</p> <p>吹付け工法の仕様材の種類</p> <p>○ メーカー仕様による (・所要量 (kg/m<sup>2</sup>))</p> <p>外壁用仕上塗料の種類</p> <p>○ メーカー仕様による (・所要量 (kg/m<sup>2</sup>))</p> <p>既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整は、改修特記仕様書4章 外壁改修工事(塗仕上げ外壁等改修)による。</p>	種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	調整形	防火材料	・外装薄塗材E	・砂壁状	・吹付け ・ロー塗り	・適用する	・	・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状	・吹付け	・適用する	・	・防水形外装薄塗材E	・凹凸状	・吹付け ・ロー塗り	・適用する	・	・内装薄塗材	・砂壁状じゅらく	・吹付け	・適用する	・	・	・	・	・適用する	・	種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	調整形	上塗材	防火材料	・	・	・	・適用する	・適用する	・	・	・	・	・適用する	・適用する	・	種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	上塗材の種類	耐候性	防火材料	・複層塗材E	・凸部処理	吹付け	樹脂	・耐候性1種	・	・外観	・耐候性2種	・溶媒	・耐候性3種	・複層塗材RE	・凸部処理	吹付け	樹脂	・	・	・外観	・	・溶媒	・	・複層塗材Si	・凸部処理	吹付け	樹脂	・	・	・外観	・	・溶媒	・	・防水形複層塗材E	・凸部処理	吹付け	樹脂	・	・	・外観	・	・溶媒	・	・外壁用塗膜防水材	・凹凸状	吹付け	樹脂	・	・	・外観	・	・溶媒	・	種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	上塗材の種類	耐候性	防火材料	・	・	・	樹脂	・耐候性1種	・	・	・	・	・外観	・耐候性2種	・	・	・	・溶媒	・耐候性3種	<p>・ 見本の製作等</p> <p>建具見本の製作 [5.1.5]</p> <p>・ 行う(建具符号: )</p> <p>・ 行わない</p> <p>建具見本製作の目的等</p> <p>特殊な建具の仮組</p> <p>・ 行う(建具符号: )</p> <p>・ 行わない</p> <p>・ 防犯建物部品</p> <p>・ 適用する (・建具表による )</p> <p>・ 適用しない</p> <p>○ アルミニウム製建具</p> <p>性能値等 [5.2.2~5][表 5.2.2]</p> <p>耐風圧性の等級 (S-5 )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>気密性の等級 (A-3 )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>水密性の等級 (W-4 )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>外部に面する建具の種類</p> <p>A種 (建具符号: 建具表による )</p> <p>B種 (建具符号: 建具表による )</p> <p>C種 (建具符号: 建具表による )</p> <p>枠の見込み寸法</p> <p>建具表による</p> <p>防音ドア・防音サッシ</p> <p>遮音性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ</p> <p>断熱性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>材料</p> <p>ステンレス鋼板</p> <p>※SUS304, SUS430J1L, 又はSUS443J1</p> <p>ステンレス製のくつずりの仕上げ</p> <p>※HL</p> <p>形状及び仕上げ</p> <p>表面処理</p> <p>外部に面する建具</p> <p>種類</p> <p>・BB-1 ○BB-2 (改修標準仕様書5.2.2)</p> <p>着色</p> <p>○標準色 ・特注色</p> <p>屋内の建具</p> <p>種類</p> <p>・BC-1 ○BC-2 (改修標準仕様書5.2.2)</p> <p>着色</p> <p>○標準色 ・特注色</p> <p>結露水の処理方法</p> <p>・水貯め式 ○排水式</p> <p>工法</p> <p>水切り板、ぜん板</p> <p>※図示による</p> <p>○ 網戸等</p> <p>種類 [5.2.3, 5.3.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>線径</th> <th>網目</th> </tr> <tr> <td>○ 防虫網</td> <td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ○ステンレス(SUS316)製</td> <td>※0.25mm以上</td> <td>※16~18メッシュ</td> </tr> <tr> <td>・ 防鳥網</td> <td>ステンレス(SUS304)線材</td> <td>1.5mm</td> <td>網目寸法15mm</td> </tr> </table> <p>・ 樹脂製建具</p> <p>性能値等 [5.2.2][5.3.2~5]</p> <p>耐風圧性の等級 ( )</p> <p>気密性の等級 ( )</p> <p>水密性の等級 ( )</p> <p>外部に面する建具の種類</p> <p>A種 (建具符号: 建具表による )</p> <p>B種 (建具符号: 建具表による )</p> <p>C種 (建具符号: 建具表による )</p> <p>防音ドア・防音サッシ</p> <p>遮音性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ</p> <p>断熱性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>外部に面する建具の日射取得性の等級</p> <p>枠の見込み寸法</p> <p>建具表による</p> <p>材料</p> <p>ガラス</p> <p>※複層ガラス</p> <p>ステンレス製のくつずりの仕上げ</p> <p>※HL</p> <p>形状及び仕上げ</p> <p>表面色</p> <p>・標準色 ・特注色</p> <p>工法</p> <p>水切り板、ぜん板</p> <p>※図示による</p>	種類	材質	線径	網目	○ 防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ○ステンレス(SUS316)製	※0.25mm以上	※16~18メッシュ	・ 防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm	<p>○ 鋼製建具</p> <p>性能値等 [5.2.2][5.4.2~4][表5.4.2]</p> <p>簡易気密型ドアセット</p> <p>○ 適用する</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>・ 適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性</p> <p>耐風圧性の等級 (S-5 )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>防音ドア・防音サッシ</p> <p>遮音性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ</p> <p>断熱性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>耐震ドア</p> <p>面内変形追随性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>材料</p> <p>ステンレス鋼板</p> <p>※SUS304, SUS430J1L, 又はSUS443J1</p> <p>ステンレス製のくつずりの仕上げ</p> <p>※HL</p> <p>形状及び仕上げ</p> <p>鋼板の厚さ</p> <p>※改修標準仕様書5.4.2による</p> <p>mm 使用箇所 ( )</p> <p>標準型鋼製建具の形式及び寸法</p> <p>※建具表による</p> <p>○ 鋼製軽量建具</p> <p>性能値等 [5.2.2][5.5.2~6]</p> <p>簡易気密型ドアセット</p> <p>○ 適用する</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>・ 適用しない</p> <p>防音ドア・防音サッシ</p> <p>遮音性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ</p> <p>断熱性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>耐震ドア</p> <p>面内変形追随性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>材料</p> <p>鋼板</p> <p>・ 垂鉛めっき鋼板</p> <p>・ ビニル被覆鋼板</p> <p>○ カラー鋼板</p> <p>・ ステンレス鋼板</p> <p>ステンレス鋼板</p> <p>※SUS304, SUS430J1L, 又はSUS443J1</p> <p>召合わせ、緩小口包み板の材質</p> <p>※鋼板</p> <p>ステンレス製のくつずりの仕上げ</p> <p>※HL</p> <p>形状及び仕上げ</p> <p>鋼板の厚さ</p> <p>※改修標準仕様書5.5.1による</p> <p>mm 使用箇所 ( )</p> <p>標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法</p> <p>※建具表による</p> <p>・ ステンレス製建具</p> <p>性能値等 [5.2.2][5.4.2][5.6.2~5]</p> <p>簡易気密型ドアセット</p> <p>○ 適用する</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>・ 適用しない</p> <p>外部に面する建具の耐風圧性</p> <p>耐風圧性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>防音ドア・防音サッシ</p> <p>遮音性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>断熱ドア・断熱サッシ</p> <p>断熱性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>耐震ドア</p> <p>面内変形追随性の等級 ( )</p> <p>(建具符号: 建具表による )</p> <p>材料</p> <p>ステンレス鋼板</p> <p>※SUS304, SUS430J1L, 又はSUS443J1</p> <p>ステンレス製のくつずりの仕上げ</p> <p>※HL</p> <p>形状及び仕上げ</p> <p>表面仕上げ</p> <p>※HL</p> <p>・ 鏡面仕上げ</p> <p>工法</p> <p>ステンレス鋼板の曲げ加工</p> <p>※普通曲げ</p> <p>・ 角出し曲げ</p>	<p>・ 木製建具</p> <p>建具材の加工、組立時の含水率 [5.7.2~4]</p> <p>※A種</p> <p>建物内部の木製建具に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>・ フラッシュ戸</p> <p>表面材のホルムアルデヒド放散量等</p> <p>※改修標準仕様書5.7.2(2)(f)(a)による</p> <p>表面材の合板の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>合板の種類</th> <th>規格等</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ 普通合板</td> <td>表面の樹種 ・ 板面の品質 (※広葉樹1等)</td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>・ 天然木化粧合板</td> <td>樹種名 ( ) 接合の程度 (・1種 ・2種)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 特殊加工化粧合板</td> <td>化粧加工の方法 ※プリント ・ ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ MDF</td> <td>接合の程度 (・1種 ・2種)</td> <td></td> </tr> </table> <p>表面板の厚さ</p> <p>※改修標準仕様書5.7.6による</p> <p>引戸の召合せかまのいんろうき等の適用</p> <p>・ 適用しない ・ 適用する</p> <p>・ かまち戸</p> <p>かまち樹種 ( ) 鏡板樹種 ( )</p> <p>見込み寸法</p> <p>※36mm ・ 建具表による</p> <p>・ ふすま</p> <p>張りの種類 (・I型 ・II型)</p> <p>上張り (押入等の裏面以外)</p> <p>・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はビニル紙程度</p> <p>種仕上げ</p> <p>・ 塗り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (ウレタンクリヤー塗装)</p> <p>見込み寸法</p> <p>※19.5mm ・ 建具表による</p> <p>・ 戸ぶすま</p> <p>表面板の仕上げ ・ 建具表による</p> <p>見込み寸法</p> <p>※30mm ・ 建具表による</p> <p>・ 紙張り障子</p> <p>見込み寸法</p> <p>※30mm ・ 建具表による</p> <p>枠、くつずりの材料</p> <p>・ 建具表による</p> <p>○ 建具用金物</p> <p>金物の種類及び見え掛り部の材質等 [5.8.1~3]</p> <p>※改修標準仕様書5.8.1により適用は建具表による</p> <p>金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ</p> <p>※改修標準仕様書5.8.2による</p> <p>・ 建具表による</p> <p>樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ</p> <p>※改修標準仕様書5.8.3による</p> <p>・ 建具表による</p> <p>木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ</p> <p>※改修標準仕様書5.8.4による</p> <p>・ 建具表による</p> <p>木製建具に使用する戸車及びレール</p> <p>※改修標準仕様書5.8.5による</p> <p>・ 建具表による</p> <p>握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置</p> <p>○ 建具表による</p> <p>○ 鍵</p> <p>マスターキー [5.8.4]</p> <p>・ 製作する</p> <p>・ 製作しない</p> <p>○ 既存のマスターキーに合わせる</p> <p>その他の鍵の製作本数</p> <p>※各室3本(室名札付き)</p> <p>・ 鍵箱</p> <p>・ 無し ○ 有り</p>	合板の種類	規格等	備考	・ 普通合板	表面の樹種 ・ 板面の品質 (※広葉樹1等)	( )	・ 天然木化粧合板	樹種名 ( ) 接合の程度 (・1種 ・2種)		・ 特殊加工化粧合板	化粧加工の方法 ※プリント ・ ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板		・ MDF	接合の程度 (・1種 ・2種)		<p>業務名称</p> <p>山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務</p> <p>国立大学法人 山梨大学 施設・環境部</p> <p>担当</p> <p>株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所</p> <p>Breathings "A-un" Architects &amp; Engineers Inc.</p> <p>本社:長野県長野市青木町青木島乙516-1 01ビル2F</p> <p>TEL:026-247-9221</p> <p>一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号</p> <p>一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳</p> <p>工事名称</p> <p>山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事</p> <p>図面名称</p> <p>特記仕様書(4)</p> <p>SCALE</p> <p>A1:N.S.</p> <p>A3:N.S.</p> <p>DATE</p> <p>2023/08</p> <p>NO.</p> <p>特A-04</p>
種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	調整形	防火材料																																																																																																																																																									
・外装薄塗材E	・砂壁状	・吹付け ・ロー塗り	・適用する	・																																																																																																																																																									
・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状	・吹付け	・適用する	・																																																																																																																																																									
・防水形外装薄塗材E	・凹凸状	・吹付け ・ロー塗り	・適用する	・																																																																																																																																																									
・内装薄塗材	・砂壁状じゅらく	・吹付け	・適用する	・																																																																																																																																																									
・	・	・	・適用する	・																																																																																																																																																									
種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	調整形	上塗材	防火材料																																																																																																																																																								
・	・	・	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																																								
・	・	・	・適用する	・適用する	・																																																																																																																																																								
種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	上塗材の種類	耐候性	防火材料																																																																																																																																																								
・複層塗材E	・凸部処理	吹付け	樹脂	・耐候性1種	・																																																																																																																																																								
			・外観	・耐候性2種																																																																																																																																																									
			・溶媒	・耐候性3種																																																																																																																																																									
・複層塗材RE	・凸部処理	吹付け	樹脂	・	・																																																																																																																																																								
			・外観	・																																																																																																																																																									
			・溶媒	・																																																																																																																																																									
・複層塗材Si	・凸部処理	吹付け	樹脂	・	・																																																																																																																																																								
			・外観	・																																																																																																																																																									
			・溶媒	・																																																																																																																																																									
・防水形複層塗材E	・凸部処理	吹付け	樹脂	・	・																																																																																																																																																								
			・外観	・																																																																																																																																																									
			・溶媒	・																																																																																																																																																									
・外壁用塗膜防水材	・凹凸状	吹付け	樹脂	・	・																																																																																																																																																								
			・外観	・																																																																																																																																																									
			・溶媒	・																																																																																																																																																									
種類(呼び名)	仕上げの形状	工法	上塗材の種類	耐候性	防火材料																																																																																																																																																								
・	・	・	樹脂	・耐候性1種	・																																																																																																																																																								
・	・	・	・外観	・耐候性2種																																																																																																																																																									
・	・	・	・溶媒	・耐候性3種																																																																																																																																																									
種類	材質	線径	網目																																																																																																																																																										
○ 防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ○ステンレス(SUS316)製	※0.25mm以上	※16~18メッシュ																																																																																																																																																										
・ 防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm																																																																																																																																																										
合板の種類	規格等	備考																																																																																																																																																											
・ 普通合板	表面の樹種 ・ 板面の品質 (※広葉樹1等)	( )																																																																																																																																																											
・ 天然木化粧合板	樹種名 ( ) 接合の程度 (・1種 ・2種)																																																																																																																																																												
・ 特殊加工化粧合板	化粧加工の方法 ※プリント ・ ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板																																																																																																																																																												
・ MDF	接合の程度 (・1種 ・2種)																																																																																																																																																												

○ 自動ドア開閉装置	戸の開閉方式 ○ 建具による ・引き戸用駆動装置 性能値 ※改修標準仕様書表5.9.11による (防錆・適用する・適用しない) ・以下による 種類・開閉方式 ( ) 耐電圧 ( ) 温度上昇 ( ) 耐久性 (サイクル) ( ) 防錆 ( ) 電源 ( ) ・車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置 性能値 ※改修標準仕様書表5.9.21による (防錆・適用する・適用しない) ・以下による 耐電圧 ( ) 温度上昇 ( ) 耐久性 (サイクル) ( ) 防錆 ( ) 電源 ( ) ・引き戸用検出装置 性能値 ※改修標準仕様書表5.9.31による (防錆・適用する・適用しない) ・以下による 耐電圧 ( ) 防錆 ( ) 防滴 ( ) 電源 ( ) 引き戸用検出装置の種類及び必要性能項目 ・建具による ・ タッチスイッチの種類 ・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用便房スイッチの種類 ・大形押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ 凍結防止措置 ・行方 ・行わない	[5.9.2.3]
	性能値等 ※改修標準仕様書表5.10.1による ・以下による 手動開き力 ( ) 手動閉じ力 ( ) 閉じ速度の調整 ( ) 制動区間 ( ) 開閉繰返し ( ) 耐衝撃性 ( )	[5.10.3]
○ 自閉式上り引戸装置	シャッターの種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター ・屋内用防火シャッター ・防塵シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 1章 適用区分による風圧力 (・1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 開閉方式の種類 ※電動式 (手動併用) ・手動式 安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所・建具による ) 電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所・建具による ) 屋内用防火シャッター若しくは防塵シャッターの危害防止機構 ※(a)かつ(c)・(b)かつ(c) (設置箇所・建具による ) 管理用シャッターのシャッターケース ・設ける・設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12 ガイドレール、まぐさ、両掛りに用いる座板及び座板のカバー、両掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1	[5.11.2.3]
・ 重量シャッター	シャッターの種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター ・屋内用防火シャッター ・防塵シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 1章 適用区分による風圧力 (・1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 開閉方式の種類 ※電動式 (手動併用) ・手動式 安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所・建具による ) 電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所・建具による ) 屋内用防火シャッター若しくは防塵シャッターの危害防止機構 ※(a)かつ(c)・(b)かつ(c) (設置箇所・建具による ) 管理用シャッターのシャッターケース ・設ける・設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12 ガイドレール、まぐさ、両掛りに用いる座板及び座板のカバー、両掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1	[5.11.2.3]
・ 軽量シャッター	開閉方式の種類 ※手動式 ・上部電動式 (手動併用) 耐風圧強度 1章 適用区分による風圧力 (・1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法 安全装置 電動シャッターの障害物感知装置 (設置箇所・建具による ) スラットの材質の種類 ・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※Z06又はF06 ) ・JIS G 3322 (塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※AZ90 ) スラットの形状 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形	[5.12.2~4]

○ オーバーヘッドドア	セクション材料による区分 ※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ 耐風圧性能区分 ・50 ・75 ・100 ・125 開閉方式による区分 ※バランス式 ・チェーン式 ・電動式 収納形式による区分 ・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチカル形 ガイドレールの材料 ※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板	[5.13.2.3]
○ ガラス	電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置 (設置箇所・建具による ) ○ フロント板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 [3.7] [5.14.2~4] ○ 建具による ○ 型板ガラスの厚さによる種類 ○ 建具による ○ 網入板ガラス及び網入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 ○ 建具による ○ 合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ ○ 建具による 落球衝撃はく離特性並びにショットバック衝撃特性による種類 ・I類 ・II-1類 ・II-2類 ・III類 強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類による名称 ・建具による 破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類 ・I類 ・III類 ○ 熱線吸収ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類 ○ 建具による 性能による種類 ・I類 ○ II類 ○ 複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ○ 建具による 断熱性による区分 ・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6 日射取得性、日射遮蔽性による区分 ・G ○ S 乾燥気体の種類 ○ 空気 ・アルゴン 熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ・建具による 日射熱遮蔽性による区分 ・1種 ・2種 ・3種 耐久性による区分 (日射熱遮蔽性が2種の場合) ・A類 ・B類 倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ・建具による ガラスの留め材及び溝の大きさ 建具の種類 ガラス留め材 ガラス溝の大きさ (mm) アルミニウム製 ○ グレイジングチャンネル ○ シーリング材 ※建具の製造所の仕様による ・図示による 鋼製及び鋼製軽量 ・シーリング材 ※建具の製造所の仕様による ・図示による ステンレス製 ・シーリング材 ※建具の製造所の仕様による ・図示による 樹脂製 ・グレイジングガスケット ※建具の製造所の仕様による ・図示による 耐震性能 構造体の層間変形に対する追従性 以下の構造体の層間変形角に対して、破損、脱落が生じないように取り付けられているものとする。 構造体の層間変形角 ・1/100 ・1/200	[3.7] [5.14.2~4]
○ ガラスフィルム	○ 日射調整フィルム G ・低放射フィルム ・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム ・相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム ・ガラス貫通防止フィルム 記号 内貼り用 外貼り用 その他性能等 ○ SC-1 ○ SC-2 ○ 可視光、日射透過率90% 品質は、JIS A 57591による。	[6.1.3]
○ ガラス用フィルム	既存取り切替の除去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による 天井内の既存壁の除去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 ※壁面より両側 60mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示による 既存天井の除去に伴う取合部の壁面の改修 ※既存のまま ・図示による	[6.1.3]
○ 改修範囲	ビニル床シート等の除去 ※仕上材のみ (接着剤とも) ・下地モルタルとも (・図示による・除去範囲全て) 合成樹脂床材の除去工法 ○ 機械的除去工法 ・自荒し工法 既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、改修標準仕様書4章外壁改修工事による。 改修後の床の清掃範囲 ※図示による ○ 改修箇所の室内	[6.2.2]
○ 既存壁の撤去及び下地補修	間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り (全塗厚が25mmを超える場合の処理 ※図示による )	[6.3.2]
○ 既存壁の撤去及び下地補修	材料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆又は改修標準仕様書6.5.2(1)(b)による	[6.5.2]
○ 施工一般	○ 製材 G ・JAS 1083-5 製材 - 第5節に基づく下地用製材 [6.5.2] 施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理 間伐材等の適用 ※2級 ※A種・B種 ※2級 ※A種・B種 ※2級 ※A種・B種	[6.5.2]
○ 製材 G	・JAS 1083-2 製材 - 第2節に基づく造作用製材 施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理 間伐材等の適用 見え掛り面 ※上小節 ※A種・B種 見え掛り面以外 ※小節以上 ※A種・B種	[6.5.2]
○ 製材 G	・JAS 1083-6 製材 - 第6節に基づく広葉樹製材 施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理 間伐材等の適用 ※1等 ※10%以下 ※A種・B種 ※1等 ※10%以下 ※A種・B種 ※1等 ※10%以下 ※A種・B種	[6.5.2]

○ ガラスブロック	表面形状 呼び寸法 (mm) 厚さ (mm) 色調 目地幅 (mm) 伸縮調整目地位置 (mm) 防火性能 ・160×160 95 ・200×200 95	[5.14.5]
-----------	-------------------------------------------------------------------------------------	----------

○ 造作用集成材 G	・JAS 1083 (製材) 以外の製材 施工箇所 寸法 (mm) 材面の品質 防虫処理 含水率 間伐材等の適用 ( ) 造作材の場合 ※A種・B種 ( ) 造作材の場合 ※A種・B種 ( ) 造作材の場合 ※A種・B種 ・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 [6.5.2] 施工箇所 品名 樹種名 寸法 (mm) 見付け材面 見付け材面の品質 間伐材等の適用 ※1等・2等 ※1等・2等 ・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材 施工箇所 品名 樹種名 寸法 (mm) 化粧薄板の厚さ (mm) 見付け材面 見付け材面の品質 間伐材等の適用 化粧薄板: ※1等・2等 芯材: ※1等・2等 化粧薄板: ※1等・2等 芯材: ※1等・2等 ・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 施工箇所 樹種 寸法 (mm) 見付け材面の品質 含水率 間伐材等の適用 ※15%以下 ※15%以下 ※15%以下 ・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材 施工箇所 樹種 寸法 (mm) 化粧薄板の厚さ (mm) 見付け材面の品質 含水率 間伐材等の適用 化粧薄板: ※15%以下 芯材: ※15%以下 化粧薄板: ※15%以下 芯材: ※15%以下 ・JAS 0701に基づく造作用単板積層材 [6.5.2] 施工箇所 品名 寸法 (mm) 表面の品質 防虫処理 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない ・JAS 0701以外の造作用単板積層材 施工箇所 寸法 (mm) 表面の品質 含水率 防虫処理 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない ・JAS 3079に基づく直交集成板 施工箇所 品名 強度等級 種別 接着性能 (使用環境) 樹種名 寸法 (mm) 間伐材等の適用 ・ ・ ・ ・「合板の日本農林規格」による普通合板 G [6.5.2] 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 間伐材等の適用 広葉樹 ※2等以上 針葉樹 ※1等 針葉樹 ※C-D以上 ミーティングルーム床下地 ※5.5・12 ※1類・2類 ※C-D ※12 ・適用する ・適用しない ・「合板の日本農林規格」による構造用合板 G [6.5.2] 施工箇所 品名 等級 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 保存処理 強度等級 間伐材等の適用 ※2級以上 ※1類・特類 ※C-D ※12 ・適用する ・適用しない	[6.5.2]
○ 造作用単板積層材 G	・JAS 0701に基づく造作用単板積層材 [6.5.2] 施工箇所 品名 寸法 (mm) 表面の品質 防虫処理 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない ・JAS 0701以外の造作用単板積層材 施工箇所 寸法 (mm) 表面の品質 含水率 防虫処理 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない ・JAS 3079に基づく直交集成板 施工箇所 品名 強度等級 種別 接着性能 (使用環境) 樹種名 寸法 (mm) 間伐材等の適用 ・ ・ ・ ・「合板の日本農林規格」による普通合板 G [6.5.2] 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 間伐材等の適用 広葉樹 ※2等以上 針葉樹 ※1等 針葉樹 ※C-D以上 ミーティングルーム床下地 ※5.5・12 ※1類・2類 ※C-D ※12 ・適用する ・適用しない ・「合板の日本農林規格」による構造用合板 G [6.5.2] 施工箇所 品名 等級 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 保存処理 強度等級 間伐材等の適用 ※2級以上 ※1類・特類 ※C-D ※12 ・適用する ・適用しない	[6.5.2]
○ 合板等	・「合板の日本農林規格」による普通合板 G [6.5.2] 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 間伐材等の適用 広葉樹 ※2等以上 針葉樹 ※1等 針葉樹 ※C-D以上 ミーティングルーム床下地 ※5.5・12 ※1類・2類 ※C-D ※12 ・適用する ・適用しない ・「合板の日本農林規格」による構造用合板 G [6.5.2] 施工箇所 品名 等級 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 保存処理 強度等級 間伐材等の適用 ※2級以上 ※1類・特類 ※C-D ※12 ・適用する ・適用しない	[6.5.2]

「合板の日本農林規格」による化粧張り構造用合板

施工箇所	品名	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	間伐材等の適用
				・1類 ・特類	・適用する ・適用しない	

「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板

施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理
	ナラ・タモ程度	15 単板1.5以上	・1類 ・2類	・適用する ・適用しない

「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板

施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理
		・1類 ・2類			・適用する ・適用しない

パーティクルボード

施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)
		※13タイプ	※P又はM		※15

JAS 0360 に基づく構造用パネル

施工箇所	寸法 (mm)

MDF

施工箇所	厚さ (mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分

◎ 接合具等

造作材の化粧面の釘打ち [6.5.3]

※隠し釘打ち  
・釘隠埋め木  
・つぶし頭釘打ち  
・釘隠し

諸金物  
※かすがい、座金、箱金物、短冊金物  
(改修標準仕様書表6.5.3~5に示す程度の市販品 表8.20.1のF種程度)  
形状： 寸法： 材質：

◎ 接着剤

接着剤のホルムアルデヒド放散量 [6.5.3、4]

※F☆☆☆☆

・ 防蟻・防蟻処理 [6.5.5]

適用部材	保存処理性能区分
	・ K2 ・ K3 ・ K4

・ 薬剤の塗布等による防蟻・防蟻処理

適用部材	処理の方法	薬剤の種類
	※薬剤の製造所の仕様による	※JIS K 1571に適合又は同等品

・ 薬剤の接着材への混入による防蟻・防蟻処理  
適用部位 ( )

・ 合板等の加圧注入処理等の適用  
適用部位 ( )

・ 内部間仕切組及び床組み [6.5.6]

・ 間仕切軸組に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合)  
※杉又は松

・ 床組に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合)  
※杉又は松

・ 窓、出入口その他 [6.5.7]

・ 窓、出入口その他に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合)  
※用元幹、水掛りの下幹及び敷居はひのき、その他は松又は杉

◎ 軽量鉄骨天井下地 [6.6.2~4]

野縁等の種類  
屋外  
※25形 ・ 19形  
屋内  
※19形 ・ 25形  
屋外の形式及び寸法  
野縁受、つりボルト及びびん挿入の取付  
・ 図示による  
周辺部の端からの取付  
・ 図示による  
野縁の間隔  
・ 図示による

既存の埋込みインサート  
○使用する ・ 使用しない  
あと施工アンカーの施工後の確認試験  
○行う

試験箇所数 ※屋内の場合、当該階において3箇所  
( )箇所  
引張試験にて確認する強度  
※つりボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/m<sup>2</sup>以内の天井の場合は400mm程度  
( )N

・ 行わない  
補強方法等  
○つりボルトの間隔が900mmを超える場合  
(補強方法 ※図示による )  
・ 天井のふとところが3.0mを超える場合  
(補強方法 ※図示による )  
・ 天井下地材における耐震性を考慮した補強  
(補強箇所 ※図示による )  
(補強方法 ※図示による )

耐震性能  
・ 軽量鉄骨天井下地(特定天井)  
範囲  
・ 図示による  
特定天井の設計用震度及びクリアランスは以下による。  
特定天井告示(平成25年国土交通省告示711号)による  
特定天井の設計用震度 検証ルート( )

室名	階	設計用水平震度(K <sub>h</sub> )	設計用鉛直震度(K <sub>v</sub> )	クリアランス(mm)

◎ 軽量鉄骨壁下地 [6.7.3、4] [表6.7.1]

スタッド、ランナの種類  
※改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類  
・ 図示による

スタッドの高さが5.0mを超える場合  
※図示による  
出入口及びこれに準ずる開口部の補強  
※改修標準仕様書表6.7.4(5)による

◎ ビニル床シート [6.8.2、3]

種類の記号	色柄	厚さ (mm)	備考
※FS(複層ビニル床シート)	・ 無地 ・ マーブル柄 ○ 柄物	※2.0	

◎ ビニル床タイル [6.8.2]

種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考
※KT(コタノシヨビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・ 300×300 ・ 450×450	※2.0 ・ 3.0	

・ TT(単層ビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・ 300×300 ・ 450×450	・ 2.0 ・ .	
・ FT(複層ビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・ 300×300 ・ 450×450	・ 2.0 ・ 2.5 ・ 3.0	
・ FOA(置敷きビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・ 500×500	・ 4.0 ・ .	
・ FOB(薄型置敷きビニル床タイル)	・ 無地 ・ 柄物	・ .	・ .	

◎ 特殊難燃床材 [6.8.2]

・ 帯電防止床シート  
種類 ( )  
性能 ( )  
厚さ (mm) ( )

・ 帯電防止床タイル  
種類 ( )  
性能 ( )  
寸法 (mm) ( ) × ( )  
厚さ (mm) ( )

・ 視覚障害者用床タイル  
視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による。  
種類 ( )  
形状 ( )

・ 耐動荷重性床シート  
種類 ( )  
厚さ (mm) ( )

・ 防滑性床シート  
種類 ( )  
厚さ (mm) ( )

・ 防滑性床タイル  
種類 ( )  
寸法 (mm) ( ) × ( )  
厚さ (mm) ( )

◎ ビニル床材 [6.8.2]

材質の種類  
○ 軟質 ・ 硬質  
高さ (mm)  
※60 ・ 75 ○100  
厚さ (mm)  
※1.5以上

・ ゴム床タイル [6.8.2]

種類  
・ 単層品 ・ 積層品  
色柄 ( )  
厚さ (mm)  
・ 3.0 ・ 4.5 ・ 6.0 ・ 9.0  
寸法 (mm) ( ) × ( )

◎ カーペット敷き [6.9.2、3] [表6.9.1]

織り方	パイル形状
・ ウィルトンカーペット ・ ダブルフェースカーペット ・ アキスミンスターカーペット	・ カットパイル ・ ループパイル ・ カット/ループパイル

色柄  
※模様のない無地

パイル糸の繊維種等  
※無地の織りじゅうたんの種類 (・ A種 ・ B種 ・ C種)

帯電性  
・ 適用する ・ 適用しない  
織じゅうたんの接合方法  
※ヒートボンド工法  
・ つづり織い  
下敷き材  
※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種1号 呼び厚さ 8mm

・ タフテッドカーペット

パイル形状	パイル長さ (mm)	工法	帯電性	備考
・ カットパイル	・ 5~7	・ 全面接着工法	・ 適用する	
・ ループパイル	・ 4~6	・ グリッパ工法	・ 適用しない	
・ カット、ループ併用	・ .	・ .	・ .	

下敷き材(グリッパ工法の場合)  
※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm

・ タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量  
※F☆☆☆☆

◎ タイルカーペット

パイルの形状	種類	施工箇所	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	備考
※ループパイル	※第一種 ・ 第二種		※500×500	※6.5	
・ カットパイル	・ 第一種 ・ 第二種		※500×500	※6.5	
・ カット、ループ併用	・ 第一種 ・ 第二種		※500×500	※6.5	

タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量  
※F☆☆☆☆

タイルカーペットの敷き方  
平場  
※市松敷き  
・ 模様流し  
階段部分  
※模様流し  
・ 市松敷き  
・ .

見切り、押え金物  
材質 ( )  
種類 ( )  
形状等  
※図示による

◎ 合成樹脂塗床 [6.10.2、3]

種類	施工箇所	工法	仕上げの種類
・ 厚膜型塗床材 ・ 弾性軟質樹脂系塗床			※平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ
◎ 厚膜型塗床材 ・ 珪藻土樹脂系塗床	◎ 図示	◎ 薄膜流しの工法 ・ 厚膜流しの工法 ・ 樹脂モルタル工法	・ 平滑仕上げ ◎ 防滑仕上げ
・ 薄膜型塗床材			・ 平滑仕上げ

◎ 厚膜型塗床材(特殊塗床) : ユータックE-30N [日本特殊塗料株式会社] 同等品以上の  
防滑仕上げとする  
塗床材のホルムアルデヒド放散量  
※F☆☆☆☆

◎ フローリング張り [6.11.2~6]

フローリングのホルムアルデヒドの放散量等  
※改修標準仕様書6.11.2(2)による

各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量  
※F☆☆☆☆

・ 単層フローリング (フローリングボード1等)  
工法  
・ 釘留め工法 (・ 根太張り ・ 直張り )  
・ 接着工法  
樹種  
※なら  
間伐材等の適用  
・ 適用する ・ 適用しない

・ 単層フローリング (フローリングブロック1等)  
樹種  
・ .  
厚さ (mm)  
・ .  
大きさ  
・ .

間伐材等の適用  
・ 適用する ・ 適用しない

◎ 複合フローリング  
工法  
・ 釘留め工法 (・ 根太張り ・ 直張り )  
◎ 接着工法  
樹種  
※なら  
種類  
・ A種 ○ B種 ・ C種  
間伐材等の適用  
・ 適用する ○ 適用しない

接着工法の場合の不陸緩和材  
※合成樹脂発泡シート

・ 現場塗装仕上げ  
※ウレタン樹脂フニス塗り  
・ オイルステインの上、ワックス塗り  
・ 生地のままワックス塗り

・ 量数き

種類 [6.12.2]  
・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (畳床 : ・ KT-I ・ KT-II ・ KT-III ・ KT-K ・ KT-N)

下地の種類  
・ 標準仕様書表12.6.11による床組  
・ ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロン)

畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。  
衝撃緩和型畳 (畳表 : ・ C1 ・ C2)

◎ セッコウボード、その他のボード及び合板張り [6.13.2、3]

MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量  
※F☆☆☆☆  
合板のホルムアルデヒド放散量  
※改修標準仕様書6.13.2(2)(f)の(a)~(d)のいずれか  
・ .

接着剤のホルムアルデヒド放散量  
※F☆☆☆☆  
表面への化粧張り等の加工  
※図示による

種類等	厚さ (mm)、規格等
木質系セメント板	
・ 木毛セメント板 ・ 硬質(HH) ・ 中質(MH) ・ 普通(NH)	※図示による ・ 15 ・ 20 ・ 25
・ 木片セメント板 ・ 硬質(HF) ・ 普通(NF)	※図示による ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21 ・ 30

繊維強化セメント板  
◎ 不燃カルシウム板(タイプ2)  
普通ボード 0.8FK  
※図示による ・ 6 ・ 8

火山性ガラス質複層板  
・ 火山性ガラス質複層板  
種類 ※図示による ・ .

繊維板 [6.14.2]

・ MDI系樹脂接着剤付繊維板(MDF)  
※図示による ・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12

・ ハードボード  
・ 2層構造ハードボード(無処理)  
・ 素地ハードボード  
・ 未研磨板(RN)  
・ 研磨板(RS)  
・ 内装用化粧ハードボード(DI)  
・ 内装用化粧ハードボード(処理)  
・ ハードボード(処理)  
・ 素地ハードボード  
・ 未研磨板(RN)  
・ 研磨板(RS)  
・ 外装用化粧ハードボード(DE)

・ 化粧用ハードボード  
・ A級化粧用ハードボード(A-IB)  
※図示による ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18  
・ 天井仕上げ材  
・ 内装仕上げ材

・ 単板張りパーティクルボード  
・ 無研磨板(VN)  
・ 研磨板(VS)  
※図示による ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18

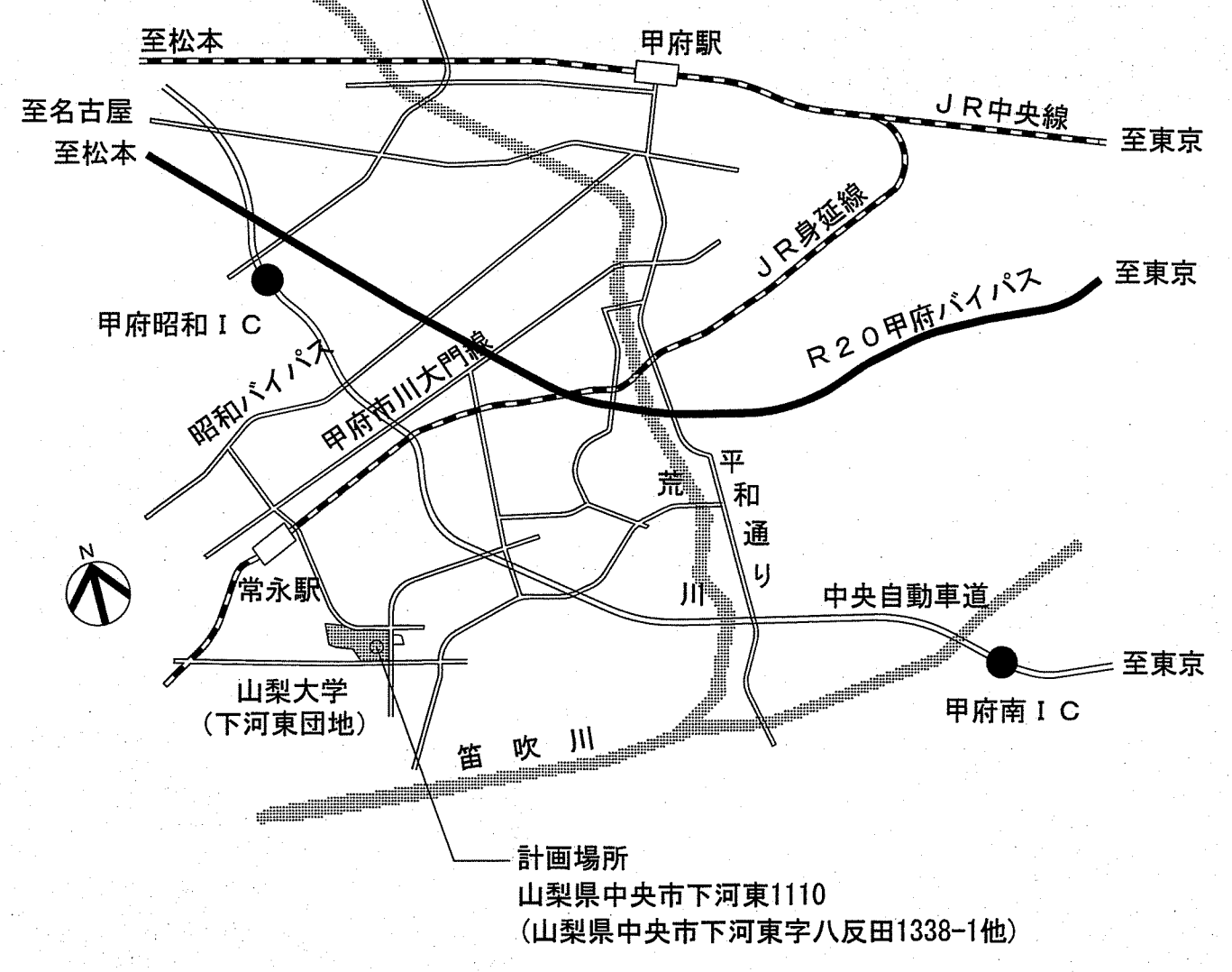
・ 化粧パーティクルボード  
・ 単板パーティクルボード(DV)  
・ フラッシュパーティクルボード(DO)  
・ 塗装(DG)  
※図示による ・ 10 (難燃) ・ 12 (難燃)



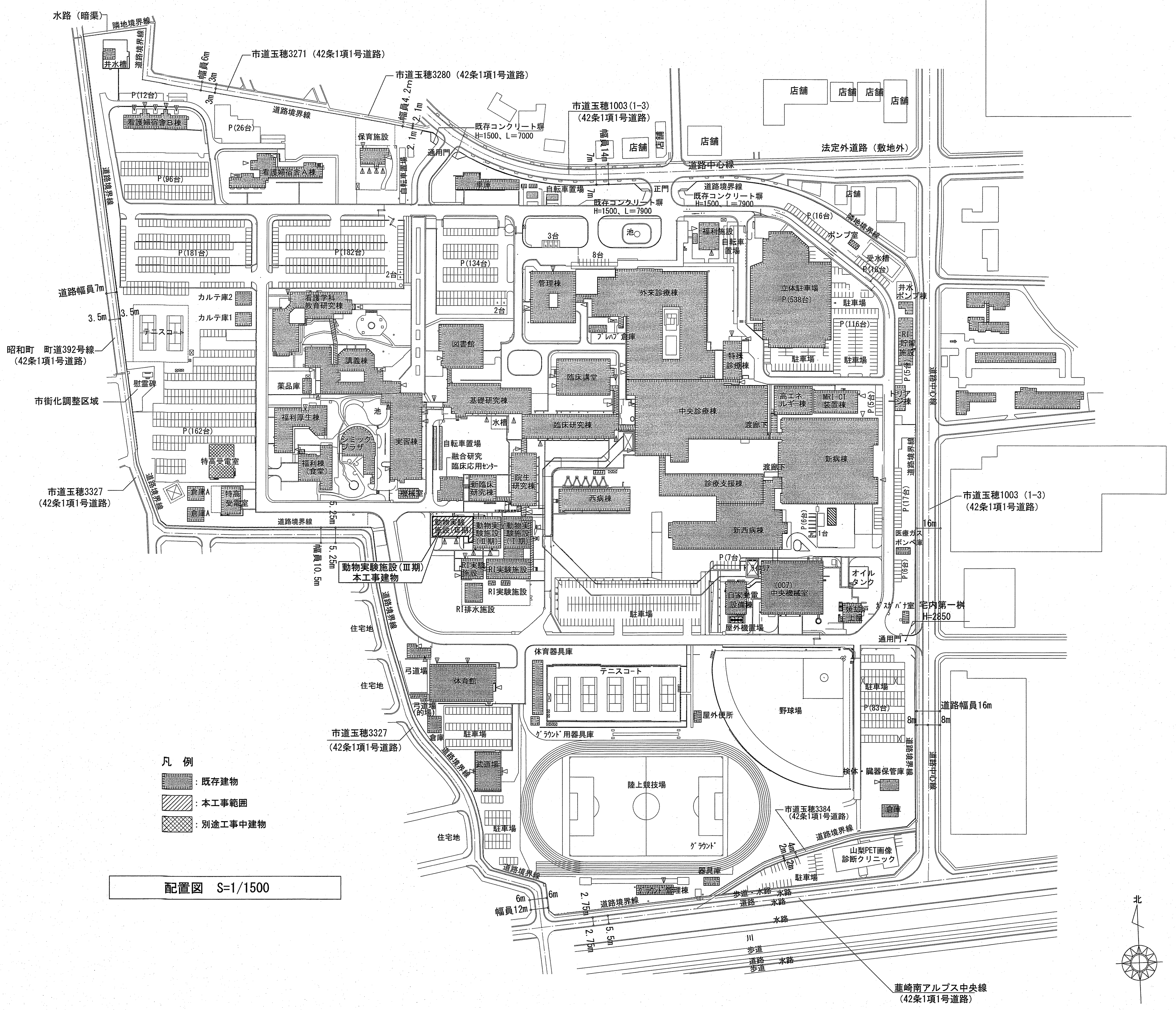


<p>・外断熱改修工事 [G]</p> <p>断熱材の種類 [9.2.1~4]</p> <p>断熱材の厚さ (mm)</p> <p>施工箇所</p> <p>・図示による</p> <p>ホルムアルデヒド放散量</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>外装材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table> <p>鋼材</p> <p>改修特記仕様書第8章 8-3 鉄骨工事 ・鋼材による。</p> <p>笠木</p> <p>改修特記仕様書第3章 ・アルミニウム製笠木による。</p> <p>既存外壁の処置</p> <p>既存外壁上材の撤去</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>下地の清掃</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>欠損部の改修工事</p> <p>・改修特記仕様書第4章 外壁改修工事による</p> <p>工法</p> <p>1章 適用区分による風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法</p> <p>不陸等の下地調整</p> <p>断熱材の施工</p> <p>・断熱材製造所の仕様による</p> <p>外装材の施工</p> <p>・外装材製造所の仕様による</p> <p>通気層の有無</p> <p>・有 ( mm) ・無</p> <p>外装材の外壁への取付け</p> <p>・図示による</p> <p>笠木の施工</p> <p>・改修特記仕様書第3章 アルミニウム製笠木による</p>	種類	防火性能	備考				<p>断熱・防露改修工事 [G]</p> <p>フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 [9.3.2~4]</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>工法</p> <p>断熱材打込み工法</p> <p>断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</p> <p>種類</p> <p>厚さ (mm)</p> <p>施工場所</p> <p>断熱材現場発泡工法</p> <p>断熱材の種類</p> <p>・A種I <input checked="" type="radio"/> A種II</p> <p>吹付け厚さ (mm)</p> <p>・25 ・30 <input checked="" type="radio"/> 20</p> <p>施工箇所</p> <p>・図示による</p> <p>断熱材後張り工法</p> <p>断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</p> <p>種類</p> <p>厚さ (mm)</p> <p>断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネル</p> <p>材質</p> <p>厚さ (mm)</p> <p>張り付け工法</p> <p>断熱材の張り付け工法</p> <p>断熱材へのボードの張付け工法</p>	<p>・透水性アスファルト舗装改修工事</p> <p>適用範囲：歩道</p> <p>既存舗装の撤去及び再利用</p> <p>※図示による</p> <p>路床</p> <p>路床の材料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・盛土</td> <td>・A種 ・B種 ・C種 ・D種</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td>・凍上抑制層</td> <td>・建設汚泥から再生した処理土 [G]</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・再生クラッシュラン [G]</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・クラッシュラン</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・切込み砂利</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・砂</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・フィルター層</td> <td>・砂</td> <td>・図示による</td> </tr> </tbody> </table> <p>(凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験)</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>路床安定処理</p> <p>・適用する ・適用しない</p> <p>安定処理の方法</p> <p>・置き換え工法</p> <p>・安定処理工法</p> <p>路床安定処理用添加材料</p> <p>種類</p> <p>・普通ポルトランドセメント</p> <p>・高炉セメントB種 [G]</p> <p>・フライアッシュセメントB種 [G]</p> <p>・生石灰 (・特号 ・1号)</p> <p>・消石灰 (・特号 ・1号)</p> <p>添加量</p> <p>・ kg/m<sup>3</sup> (目標CBR ・3以上 )</p> <p>目標CBRを満足する添加量の確認方法</p> <p>・安定処理士のCBR試験</p> <p>・ジオテキスタイル</p> <p>単位面積質量</p> <p>・ 60g/m<sup>2</sup>以上</p> <p>厚さ (mm)</p> <p>・ 0.5~1.0</p> <p>引張強さ</p> <p>・ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上</p> <p>透水係数</p> <p>・ 1.5×10<sup>-1</sup> cm/sec以上</p> <p>試験</p> <p>路床土の支持力比 (CBR) 試験</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>路床締固め度の試験</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>現場CBR試験</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>路盤</p> <p>路盤の厚さ</p> <p>・図示による</p> <p>路盤材料 (改修標準仕様書表9.7.3による種別)</p> <p>・クラッシュラン</p> <p>・粒度調整砕石</p> <p>・再生クラッシュラン [G]</p> <p>・再生粒度調整砕石 [G]</p> <p>・クラッシュラン鉄鋼スラグ [G]</p> <p>・粒度調整鉄鋼スラグ [G]</p> <p>・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ [G]</p> <p>舗装の構成</p> <p>・図示による</p> <p>開粒度アスファルト混合物等の抽出試験</p> <p>・行う ・行わない</p> <p>舗装の平坦性</p> <p>※著しい不陸がないもの</p>	種別	材料	厚さ (mm)	・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種	・図示による	・凍上抑制層	・建設汚泥から再生した処理土 [G]	・図示による		・再生クラッシュラン [G]	・図示による		・クラッシュラン	・		・切込み砂利	・		・砂	・	・フィルター層	・砂	・図示による	<p>ブル改修工事</p> <p>ひび割れ及び欠陥等の補修</p> <p>ライニング工法</p> <p>ブル塗装塗り替え工法</p>	<p>下地処理 [1.2.3]</p> <p>下地調整 ※RA種 [1.3.2~4]</p> <p>材料</p> <p>ライニング用材料</p> <p>ライニング用材料の材質</p> <p>・ ガラスクロス ・ ガラスマット</p> <p>防滑性材料</p> <p>※鋭利な角部のない微細粒砂</p> <p>施工</p> <p>・ ガラスクロスライニング工法</p> <p>種別</p> <p>下地調整 ※RA種 [1.4.2~4]</p> <p>材料</p> <p>塗り替え用材料</p> <p>防滑性材料</p> <p>※鋭利な角部のない微細粒砂</p> <p>施工</p> <p>種別</p>
種類	防火性能	備考																																
種別	材料	厚さ (mm)																																
・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種	・図示による																																
・凍上抑制層	・建設汚泥から再生した処理土 [G]	・図示による																																
	・再生クラッシュラン [G]	・図示による																																
	・クラッシュラン	・																																
	・切込み砂利	・																																
	・砂	・																																
・フィルター層	・砂	・図示による																																





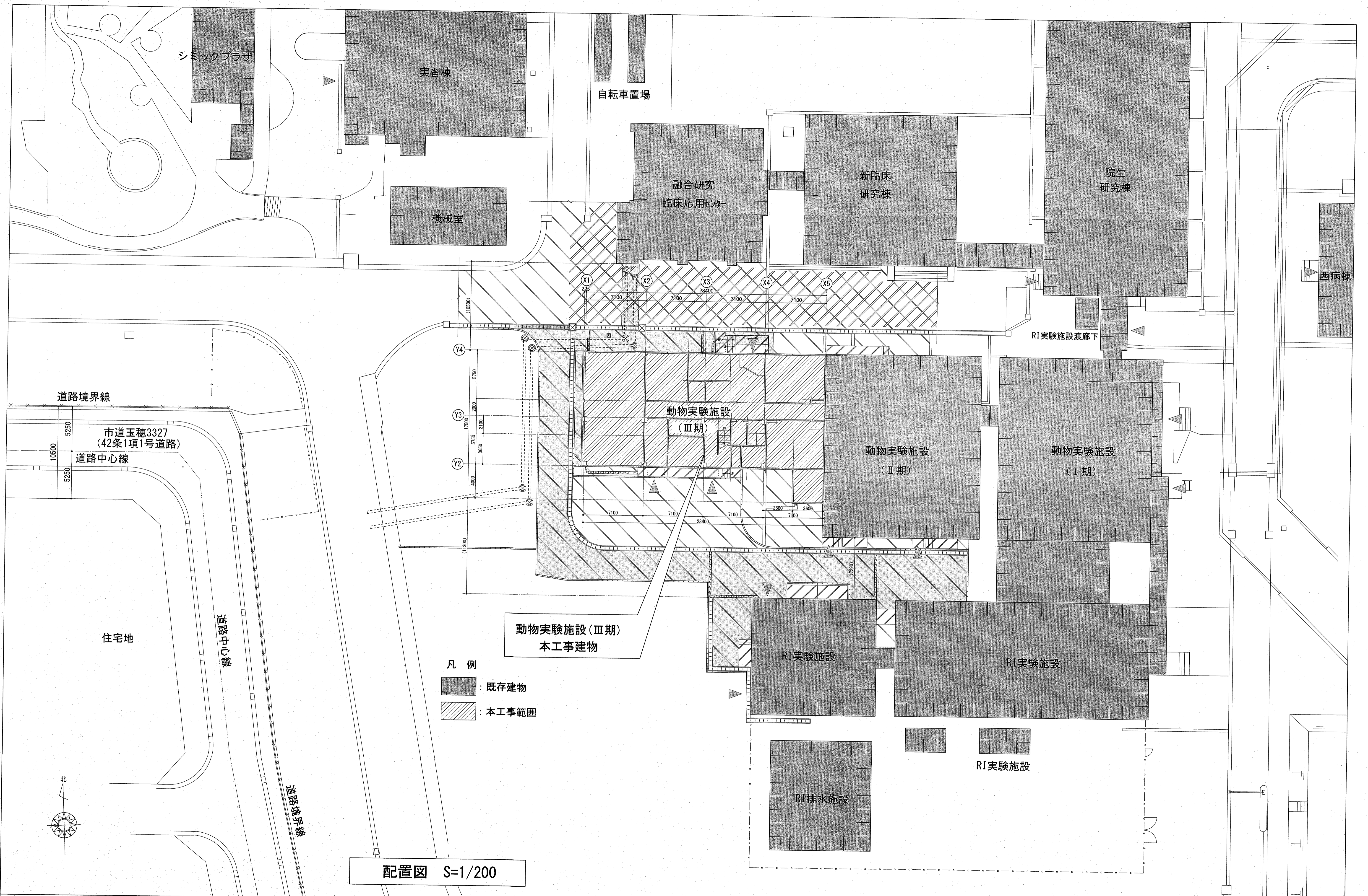
案内図 S = N.S.



- 凡例
- 既存建物
  - 本工事範囲
  - 別途工事中建物

配置図 S=1/1500

<p>業務名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務 国立大学法人 山梨大学 施設・環境部</p> <p>担当 [担当者印]</p>	<p>株式会社 <b>A-un 設計</b> 一級建築士事務所 Breathings "A-un" Architects &amp; Engineers Inc.</p> <p>本社:長野県長野市青木島町青木島Z516-1 01ビル2F TEL:026-247-9221 一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳</p>	<p>工事名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事</p> <p>図面名称 全体配置図</p>	<p>DATE 2023/08</p> <p>SCALE A1: 1/1500 A3: 1/3000</p> <p>NO. A-01</p>
---------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------



配置図 S=1/200

- 凡例
- 既存建物
  - 本工事範囲

動物実験施設(Ⅲ期)  
本工事建物

業務名称	山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務
担当	国立大学法人 山梨大学 施設・環境部

**株式会社 A-un 設計** 一級建築士事務所  
 Breathings "A-un" Architects & Engineers Inc.  
 本社:長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F  
 TEL:026-247-8221  
 一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号  
 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳

工事名称	山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事	DATE	2023/08
図面名称	拡大配置図	SCALE	A1: 1/200 A3: 1/400
		NO.	A-02



階	室名 【天井高・mm】	区分	床		幅木		壁		天井		廻り縁		備考		
			床	撤去	幅木	撤去	壁	撤去	天井	撤去	廻り縁	撤去	備考	撤去	備考
1階	管理室 【CH=2500】	既存	下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去	ビニル幅木 H=100	撤去	下地：コンクリート打放し（A種） 薄塗りモルタル	撤去	下地：LGS	撤去	塩ビ製	撤去	付長押 ブラインドボックス	撤去	撤去
			仕上：VT300角、t=2.0張り ※アスベスト含有レベル3	撤去			仕上：複層仕上塗材E（内部用） ※アスベスト含有レベル3	撤去	仕上：GB-D t=9.5	撤去					
	改修	既存	下地：ケレンの上、既存利用 スラブ下（ピット内）に現場発泡ウレタンt=20吹付 仕上：ビニル床シートt=2.0張り	撤去	ビニル幅木 H=100	新設	壁① 下地：既存利用 仕上：手地処理+EP-T	撤去	下地：LGS	撤去	塩ビ製	撤去	付長押EP塗り ブラインドボックスEP塗り	撤去	改修 改修
			下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去			壁② 下地：LGS+GB-R t=12.5、現場発泡ウレタンt=20 仕上：手地処理+EP-T	撤去	仕上：GB-D t=9.5	撤去					
	改修	既存	床① 下地：モルタルコテ 仕上：珪酸質タイル張り	撤去	巾木① 珪酸質タイル	撤去	下地：コンクリート打放し（A種） 薄塗りモルタル	撤去	下地：LGS+GB-R t=12.5	撤去	塩ビ製	撤去	ステンレス上框	撤去	撤去
			床② 下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種） 仕上：ビニル床シートt=2.5張り	撤去	巾木② ビニル幅木 H=100	撤去	仕上：複層仕上塗材E（内部用） ※アスベスト含有レベル3	撤去	仕上：EP-I	撤去					
	改修	改修	床① 既存のまま	撤去	巾木① 既存のまま	撤去	壁① 下地：既存利用 仕上：手地処理+EP-T	撤去	下地：LGS+GB-R t=12.5	撤去	塩ビ製（目透し型+シーリング）	撤去	一部ステンレス上框新設 T=2.0、SUS304 HL エアシャワー（機械設備工事）廻りシーリング	撤去	新設 新設
			床② 下地：ケレンの上既存利用 仕上：ビニル床シートt=2.0張り	撤去	巾木② ステンレス H=400 t=1.0、SUS304 HL	撤去	壁② 下地：LGS+GB-F t=12.5二重張 仕上：フッ素系クリーンクロス	撤去	仕上：EP-G	撤去					
	改修	改修	下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去	ビニル床シートH=100巻上げ	撤去	下地：コンクリート打放し（A種） 薄塗りモルタル	撤去	下地：LGS+GB-R t=12.5	撤去	塩ビ製	撤去	受付カウンター	撤去	撤去
			仕上：ビニル床シートt=2.5張り	撤去			仕上：複層仕上塗材E（内部用） ※アスベスト含有レベル3	撤去	仕上：EP-I	撤去					
	改修	改修	下地：ケレンの上、既存利用	撤去	ステンレス H=400 t=1.0、SUS304 HL	撤去	壁① 下地：既存利用 仕上：手地処理+EP-T	撤去	下地：LGS+GB-R t=12.5	撤去	塩ビ製（目透し型+シーリング）	撤去	バスボックス（別途工事）廻りシーリング エアシャワー（機械設備工事）廻りシーリング	撤去	新設 新設
			仕上：ビニル床シートt=2.0張り	撤去			壁② 下地：LGS+GB-F t=12.5二重張 仕上：フッ素系クリーンクロス	撤去	仕上：EP-G	撤去					
	改修	改修	下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去	ビニル床シートH=100巻上げ	撤去	下地：コンクリート打放し（A種） 薄塗りモルタル	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 ※アスベスト含有レベル3	撤去	塩ビ製	撤去	ライニング	撤去	撤去
			仕上：ビニル床シートt=2.5張り	撤去			仕上：VE	撤去	仕上：VE	撤去					
	改修	改修	下地：ケレンの上、既存利用	撤去	特殊塗床H=100巻上げ	撤去	壁① 下地：既存利用 仕上：手地処理+EP-G 壁② 下地：LGS+GB-F t=12.5二重張 仕上：フッ素系クリーンクロス 壁③ 下地：LGS+GB-R t=12.5、現場発泡ウレタンt=20 仕上：フッ素系クリーンクロス	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 目地シーリング	撤去	塩ビ製（目透し型+シーリング）	撤去	ライニング	撤去	撤去
			仕上：特殊塗床	撤去			仕上：VE	撤去	仕上：EP-G	撤去					
	改修	改修	下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去	ビニル床シートH=100巻上げ	撤去	下地：コンクリート打放し（A種） 薄塗りモルタル	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 ※アスベスト含有レベル3	撤去	塩ビ製	撤去	バスボックス（別途工事）廻りシーリング	撤去	撤去
			仕上：ビニル床シートt=2.5張り	撤去			仕上：VE	撤去	仕上：VE	撤去					
	改修	改修	下地：ケレンの上、既存利用	撤去	特殊塗床H=100巻上げ	撤去	壁① 下地：既存利用 仕上：手地処理+EP-G 壁② 下地：LGS+GB-F t=12.5二重張 仕上：手地処理+EP-G 壁③ 下地：LGS+GB-F t=12.5二重張 仕上：フッ素系クリーンクロス	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 目地シーリング	撤去	塩ビ製（目透し型+シーリング）	撤去		撤去	撤去
			仕上：特殊塗床	撤去			仕上：VE	撤去	仕上：EP-G	撤去					
改修	改修	下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去	ビニル床シートH=100巻上げ	撤去	下地：コンクリート打放し（A種） ※改AD-2垂れ壁部分、改LSD-2AT袖部分撤去	撤去	下地：LGS+GB-R t=12.5	撤去	塩ビ製	撤去				
		仕上：ビニル床シートt=2.5張り	撤去			仕上：複層仕上塗材E（内部用） ※アスベスト含有レベル3	撤去	仕上：VE	撤去						
改修	改修	下地：ケレンの上、既存利用	撤去	ステンレス H=400 t=1.0、SUS304 HL	撤去	下地：既存利用	撤去	下地：LGS+GB-R t=12.5	撤去	塩ビ製（目透し型+シーリング）	撤去				
		仕上：特殊塗床	撤去			仕上：手地処理+EP-T	撤去	仕上：EP-G	撤去						
改修	改修	下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去	ビニル床シートH=100巻上げ	撤去	下地：コンクリート打放し（A種）薄塗りモルタル	撤去	下地：LGS+GB-R t=12.5	撤去	塩ビ製	撤去				
		仕上：ビニル床シートt=2.5張り	撤去			仕上：複層仕上塗材E（内部用） ※アスベスト含有レベル3	撤去	仕上：VE	撤去						
改修	改修	下地：ケレンの上、既存利用	撤去	特殊塗床H=100巻上げ	撤去	下地：既存利用	撤去	下地：LGS+GB-R t=12.5	撤去	塩ビ製（目透し型+シーリング）	撤去				
		仕上：特殊塗床	撤去			仕上：手地処理+EP-T	撤去	仕上：EP-G	撤去						
改修	改修	下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去	合成樹脂塗床材H=100巻上げ	撤去	下地：コンクリート打放し（A種）薄塗りモルタル	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 ※アスベスト含有レベル3	撤去	塩ビ製	撤去	排水ピット ライニング	撤去	撤去	
		仕上：合成樹脂塗床材塗り	撤去			仕上：VE	撤去	仕上：VE	撤去						
改修	改修	下地：ケレンの上、既存利用	撤去	特殊塗床H=100巻上げ	撤去	下地：既存利用	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 目地シーリング	撤去	塩ビ製（目透し型+シーリング）	撤去	排水ピット：クリーニング、ウレタン系塗膜防水 X-2（密着工法）枠部四周シール打ち替え ライニング	撤去	改修 新設	
		仕上：特殊塗床	撤去			仕上：手地処理+EP-G	撤去	仕上：EP-G	撤去						
改修	改修	下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去	合成樹脂塗床材H=100巻上げ	撤去	下地：コンクリート打放し（A種）薄塗りモルタル	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 ※アスベスト含有レベル3	撤去	塩ビ製	撤去	排水ピット 一部排水ピットは撤去（前室に改修部分）	撤去	撤去	
		仕上：合成樹脂塗床材塗り	撤去			仕上：VE	撤去	仕上：VE	撤去						
改修	改修	下地：ケレンの上、既存利用	撤去	特殊塗床H=100巻上げ	撤去	壁① 下地：既存利用 仕上：手地処理+EP-G 壁② 下地：LGS千島 GW24K t=50 + GB-F t=12.5二重張 仕上：ステンレス t=1.0、SUS304 HL	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 目地シーリング	撤去	塩ビ製（目透し型+シーリング）	撤去	排水ピット：クリーニング、ウレタン系塗膜防水 X-2（密着工法）枠部四周シール打ち替え 、一方枠新設	撤去	改修	
		仕上：特殊塗床	撤去			壁③ 下地：LGS千島 GW24K t=50 + GB-F t=12.5二重張 仕上：ステンレス t=1.0、SUS304 HL	撤去	仕上：EP-G	撤去						
改修	改修	下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去	合成樹脂塗床材H=100巻上げ	撤去	下地：コンクリート打放し（A種）薄塗りモルタル	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 ※アスベスト含有レベル3	撤去	塩ビ製	撤去	排水ピット	撤去	撤去	
		仕上：合成樹脂塗床材塗り	撤去			仕上：VE	撤去	仕上：VE	撤去						
改修	改修	下地：ケレンの上、既存利用	撤去	特殊塗床H=100巻上げ	撤去	壁① 下地：既存利用 仕上：手地処理+EP-G 壁② 下地：LGS千島 GW24K t=50 + GB-F t=12.5二重張 仕上：フッ素系クリーンクロス張り	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 目地シーリング	撤去	塩ビ製（目透し型+シーリング）	撤去	排水ピット X-2（密着工法）枠部四周シール打ち替え	撤去	改修	
		仕上：特殊塗床	撤去			壁③ 下地：LGS+GB-R t=12.5、現場発泡ウレタンt=20 仕上：フッ素系クリーンクロス張り	撤去	仕上：EP-G	撤去						
改修	改修	下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去	合成樹脂塗床材H=100巻上げ	撤去	下地：コンクリート打放し（A種）薄塗りモルタル ※改AD-7AT部分、改LSD-2AT袖部分撤去	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 ※アスベスト含有レベル3	撤去	塩ビ製	撤去	排水ピット	撤去	撤去	
		仕上：合成樹脂塗床材塗り	撤去			仕上：VE	撤去	仕上：VE	撤去						
改修	改修	下地：ケレンの上、既存利用	撤去	特殊塗床H=100巻上げ	撤去	壁① 下地：既存利用 仕上：手地処理+EP-G 壁② 下地：LGS千島 GW24K t=50 + GB-F t=12.5二重張 仕上：フッ素系クリーンクロス張り	撤去	下地：LGS+GB-R t=12.5	撤去	塩ビ製（目透し型+シーリング）	撤去	排水ピット	撤去	撤去	
		仕上：特殊塗床	撤去			壁③ 下地：LGS+GB-R t=12.5二重張 仕上：フッ素系クリーンクロス張り	撤去	仕上：EP-G	撤去						
改修	改修	下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去	合成樹脂塗床材H=100巻上げ	撤去	下地：コンクリート打放し（A種）薄塗りモルタル	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 ※アスベスト含有レベル3	撤去	塩ビ製	撤去	排水ピット 壁付き犬輪	撤去	撤去	
		仕上：合成樹脂塗床材塗り	撤去			仕上：VE	撤去	仕上：VE	撤去						
改修	改修	下地：ケレンの上、既存利用	撤去	特殊塗床H=100巻上げ	撤去	下地：既存利用	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 目地シーリング	撤去	塩ビ製（目透し型+シーリング）	撤去	排水ピット：クリーニング、ウレタン系塗膜防水 X-2（密着工法）枠部四周シール打ち替え	撤去	改修	
		仕上：特殊塗床	撤去			仕上：手地処理+EP-G	撤去	仕上：EP-G	撤去						
改修	改修	下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去	合成樹脂塗床材H=100巻上げ	撤去	下地：コンクリート打放し（A種）薄塗りモルタル	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 ※アスベスト含有レベル3	撤去	塩ビ製	撤去	排水ピット	撤去	撤去	
		仕上：合成樹脂塗床材塗り	撤去			仕上：VE	撤去	仕上：VE	撤去						
改修	改修	下地：ケレンの上、既存利用	撤去	特殊塗床H=100巻上げ	撤去	壁① 下地：既存利用 仕上：手地処理+EP-G 壁② 下地：LGS千島 GW24K t=50 + GB-F t=12.5二重張 仕上：フッ素系クリーンクロス張り	撤去	下地：LGS+GB-R t=12.5	撤去	塩ビ製（目透し型+シーリング）	撤去	排水ピット	撤去	撤去	
		仕上：特殊塗床	撤去			壁③ 下地：LGS+GB-R t=12.5二重張 仕上：フッ素系クリーンクロス張り	撤去	仕上：EP-G	撤去						
改修	改修	下地：コンクリート金コテ仕上げ（A種）	撤去	合成樹脂塗床材H=100巻上げ	撤去	下地：コンクリート打放し（A種）薄塗りモルタル	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 ※アスベスト含有レベル3	撤去	塩ビ製	撤去	排水ピット 壁付き犬輪	撤去	撤去	
		仕上：合成樹脂塗床材塗り	撤去			仕上：VE	撤去	仕上：VE	撤去						
改修	改修	下地：ケレンの上、既存利用	撤去	特殊塗床H=100巻上げ	撤去	下地：既存利用	撤去	下地：LGS+FK t=6.0 目地シーリング	撤去	塩ビ製（目透し型+シーリング）	撤去	排水ピット：クリーニング、ウレタン系塗膜防水 X-2（密着工法）枠部四周シール打ち替え	撤去	改修	
		仕上：特殊塗床	撤去			仕上：手地処理+EP-G	撤去	仕上：EP-G	撤去						

業務名称  
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務  
国立大学法人 山梨大学 施設・環境部  
担当

株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所  
Breathings 'A-un' Architects & Engineers Inc.  
本社：長野県長野市青木町青木島516-1 01ビル2F  
TEL:026-247-8221  
一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号  
一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳

工事名称  
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事  
図面名称  
内部仕上表(1)  
SCALE  
A1: N.S.  
A3: N.S.  
DATE  
2023/08  
NO.  
A-04